

SASEBO OROSHI  DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行／佐世保卸団地協同組合 編集／教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333

URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail oroshidanchi@bi.wakwak.com

参加者の皆さん

★成績表★

順位	氏名	所属	GROSS	HDCP	NET
優勝	庄籠 伸恭	九州ワーク	105	32.4	72.6
準優勝	山崎 邦彦	組合事務局	95	21.6	73.4
3位	橘高 秀和	橘 高	82	7.2	74.8
4位	前田 勝任	組合事務局	94	19.2	74.8
5位	重本 優治	藪内薬品OB	90	14.4	75.6
6位	永井 優	十八親和銀行	113	37.2	75.8
7位	北川 敬之	十八親和銀行	125	49.2	75.8
8位	大久保利博	ティ・プロジェクト	82	6.0	76.0
9位	佐藤 育	野中インテック	99	22.8	76.2
10位	吉島 穂高	シュクレイ	91	14.4	76.6
ベスト グロス	大久保利博	ティ・プロジェクト	82	—	
	橘高 秀和	橘 高			

※ダブルベリア方式（ハンディキャップ上限無し）

11月22日、17社から40名参加のもと、佐世保カントリークラブにおいて第33回卸団地ゴルフコンペが開催された。

参加の皆さんは、珍打好打でゴルフの醍醐味を感じながら勝負にこだわりつつも楽しくプレーし、腕を競い合った。試合はダブルベリア方式（ハンディキャップ打ち切りなし）で行われ、庄籠伸恭さん（九州ワーク）が見事優勝を飾った。

優勝した
庄籠伸恭さん

第33回卸団地ゴルフコンペ

★ニアピン賞・ドラコン賞★

賞	設定 ホール	OUTスタート組		INスタート組	
		氏名	所属	氏名	所属
ニアピン	No.2	宇野 隆徳	エフピー	該当者なし	
	No.8	該当者なし		前田 勝任	組合事務局
	No.12	大久保利博	ティ・プロジェクト	中尾 寛之	十八親和銀行
	No.15	橘高 秀和	橘 高	林田 昭彦	下田商事
ドラコン	No.9	宇野 隆徳	エフピー	吉島 穂高	シュクレイ
	No.16	重本 優治	藪内薬品OB	吉島 穂高	シュクレイ

卸団地あれこれ

「2025年

佐世保卸団地協同組合
10大ニュース」

①長崎ヴェルカ観戦ツアー

40歳までの独身男女を対象に長崎県こども未来課が主催し、当組合が福利厚生の一環として協力する長崎ヴェルカ観戦ツアーを開催した。チケット代、交通費を含めて6,300円のところを県が1,300円、組合が4,000円助成し、1,000円で参加できた。8名の参加があった。

②橋高理事長9期目の船出

新理事に和信産業の浦山信一氏、新監事に民俗工芸の湯川太氏を迎えた。総務・新事業開発、財務、厚生、教育広報の各委員会は前回と同じ担当にならないように全て入れ替えた。

③顧問弁護士変更

顧問弁護士契約をつくも総合法律事務所吉田英樹弁護士に変更した。従来の法律事務所は人気がありすぎて、多数の会社と顧問弁護士を締結されておられた。組合が相談しても、相手方にも顧問契約があるので回答できませんと言われる事例が発生したので、円満に契約を解除した。

④3ヶ月ウォーキング開始

既実施先の協同組合青森総合卸センターの事例を参考に、組合員従業員の体力維持や健康増進のために「歩く」ことから見つめ直して、期間中の歩数を競うもの。カウントは花王が提供する「ホコタツ

チ」というシステムを利用する。年明けの新年賀詞交歓会の席上で表彰する。

⑤賦課金ゼロ・出資配当3%継続

賦課金未徴収・出資配当3%は12年連続となった。

⑥各部会で研修旅行

雑貨、繊維、食品の各部会は合同で大阪・関西万博へ、機電部会はシンガポールへ研修・視察旅行された。

⑦空撮写真入替え・組合地図看板補修

組合会館の空撮写真を入れ替えた。今回はドローンで撮影した写真を使用した。また組合会館前の地図看板を最新にし、補修した。

⑧レクミティ裏を新たにアスファルト舗装し、旧そうごうの駐車場をアスファルト補修した。

⑨佐世保卸団地親睦会廃止
当組合の組合員親睦は1社あたり月1,000円徴収して、親睦会と新年懇親会の費用に充当してきた。ただ直近は組合が費用を全額賄っていた。各部会が視察旅行などで活動している親睦会も別にあることから本親睦会を解散し、1社当たり54千円の余剰金は各部会の親睦会に振込した。

⑩自動販売機引継ぎ

下田商事より、旧団地ショッポの自動販売機事業を廃止する申し出あり。組合は組合員従業員の福利厚生の一環として引き継いだ。組合会館内の自動販売機と合わせて、自動販売機事業として立ち上げた。

映画「俺ではない炎上」鑑賞会

10月28日、シネマボックス太陽のスクリーンを貸し切つて、阿部寛主演の映画「俺ではない炎上」の鑑賞会が行われた。組合員企業の役員・従業員及びその家族を対象として募集し、26社から130名が参加した。

この映画は、SNS上で根拠の乏しい情報が真実となつて大きな事件へと発展していく現代社会ならではの冤罪の恐怖を描いており、見せ場たっぷりの展開に参加者が見入った。



インフルエンザ集団予防接種

11月12日、組合会館大展示場において、組合員企業の役員を対象にインフルエンザの集団予防接種を実施した。今回は24社から162名がワクチンを接種した。

昨年に続いて2回目の実施となるこの事業は、組合より接種費用の一部（1名につき1,500円）を助成するもので、医療機関に出向いての個別接種についても助成の対象としている（但し、10月・12月の接種分が対象）。インフルエンザウイルスに感染しない為にも予防接種は有効な手段であるが、まずは最も重要な予防法である



「手洗い」「うがい」を普段からこまめに行うことが肝要である。

防災管理委員会

10月30日、組合員各企業の防災管理委員24名出席のもと防災管理委員会が開催された。まず、交通死亡事故に関するDVDを視聴。交通事故被害者遺族の想いや無念さ、受刑者の後悔しても後悔しきれない気持ちなどを描いた内容で、交通事故はいかに加害者側、被害者側双方の人生を狂わせると。改めて認識させられた。

次に早岐警察署交通課交通総務係の馬場一幸係長より交通安全講話があった。早岐警察署の管内における交通事故が多い交差点についての状況報告があり、普段から緊張感を持つて慎重な運転を心がけるよう指導があった。



そして最後は、自動ブレーキなどの先進安全技術を搭載した安全運転サポートカーの乗車体験である。出席者が順番に乗車し、会館前駐車場で実際に走行してその性能を体験した。また、順番待ちの間に、高齢者の日常の移動手段などとして利用されているシニアカー



（道路交通法上は歩行者扱い）の乗車体験もあった。防災管理委員会では毎年交通関係の情報提供を行っており、今回得た情報を参加された各社の委員の皆さんから社員の方へ周知して頂ければ幸いである。



11月定例昼食会

11月10日、定例昼食会が開催された。今回は、9月1日付で佐世保卸団地協同組合の顧問弁護士に就任された「つくも総合法律事務所」の吉田英樹弁護士を招き、自身のプロフィールをはじめ、これまでの経験談などについて講話頂いた。



人を思う。未来を思う。
商工中金

佐世保支店
TEL 23-8141

機電部会 研修旅行記

チヨープロ佐世保支店

支店長 藤田 稔

稔



今回の機電部会の研修旅行は、10月15日から5日間、シンガポール（以降SG）へ総勢15名で行ってきました。コロナ禍以降、同部会では初の海外での研修旅行。早朝に佐世保を出発し、福岡空港から直行便で約6時間かけてチャング空港に到着。入国審査はオンラインで事前に済ませていたので対面審査がなく、IC旅券と顔・指紋認証のみで、驚くほどスピーディーに入国できました。現地は赤道直下の高温多湿でしたが、屋内はどこもギンギンに冷房が効いていました。初日は北京ダックを楽しんだ後、繁華街のオーチャード通りにあるホテルへ。

翌日のセントーサ島は、水

族館班とユニバーサルスタジオオ班に分かれました。水族館では、幻想的なクラゲワールド、圧巻の大水槽ゾーン、海洋生物の進化の物語に触れました。ユニバーサルスタジオオは、大阪のUSJにはない絶叫系アトラクションもあり、待ち時間も短く、童心に戻って楽しめました。ホテルに戻り最上階で夕食を済ませ、ナイトサファリへ。トラムから間近で見るライオン、マレーバク、ゾウは熱帯の薄暗い月夜に照らされ神秘的でした。

3日目はSG最古の国立博物館で歴史を学んだ後に、マライオンなどがある観光のクライマックスエリアへ。アジア最大級の観覧車（SGフライヤー・高さ165m）はライオンのような空間で、そこから見下ろす摩天楼群は爽快でした。世界最大級のガラス温室（23℃の涼しい空間）の植物園（ガーデンス・バイ・ザ・ベイ・東京ドームの21個分）は映画「ジュラシックパーク」とコラボしており、高さ35mの人口の滝や霧が立ち込める鬱蒼とした密林の中でうごめく恐竜たちは驚きの迫力で、古代に迷い込んだリアル感が体験できました。また、ランドマークであ



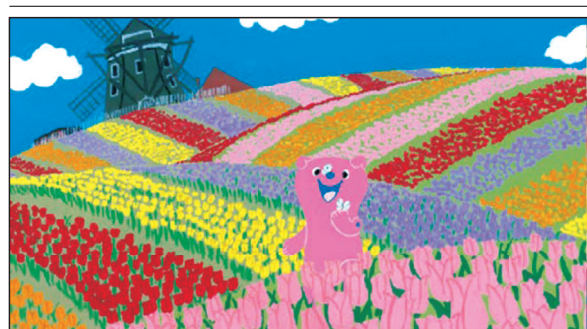
歴史を辿ると、第2次世界大戦では日本が占領。その後、イギリスの再支配下を経てマレーシアから分離独立。建国の父である初代首相のリー・クアンユーは、資源豊富なマレーシアから資源のない漁村として切り捨てられたSGを建国50年でアジアでもトップクラスの都市国家に成長させたことで高い評価を得ています。彼のモットーは「国土が狭く（東京23区ほど）、資源も乏しいSGは常に前進し続けなければならぬ（止まっちゃいけない）」であり、スクラップ&ビルド

るマリナー・ベイ・サンズを背景にそびえる奇妙な形の樹木と光と音が融合するショー「ガーデン・ラプソディ」はSFの宇宙要塞を彷彿させる不思議な演出があり、「都市の中に自然を取り戻す」のコンセプトのもとSGが推進する都市緑化政策の象徴的スポットでした。

を繰り返すことで国の発展を持続させています。現地ガイドによると、常に発展するSGは、あと5年するとまた大きく様変わりしているとのことでした。

最大の弱点は「水」で、マレーシアから水の供給を受けていますが、2061年の契約終了に備え、排水を再生水へ変える技術を高度化させています。円安もあり総じて物価が高く、特に飲料水、酒や車は日本の倍ほどの高水準です。また、チューイングガム、ごみのポイ捨て、嘔吐き、公共の場での飲食などが

禁止されており、清潔で整った街並みは一人ひとりが厳しいルールを守ることで快適な都市空間を維持しています。最終日には、各々名産品であるバシヤコーヒーやTWG（紅茶）などを購入。老舗のホテルで優しい味わいの中華ディナー後、深夜便で帰国の途に就きました。



全員協議会

11月17日、全員協議会を開催した。事務局より令和7年度中間決算の報告及び通期予想についての説明があり、中間決算は原案通り承認された。次に、各委員会の活動と今後の予定について報告があった。



全員協議会の様子



健康お笑いライブ的一幕

その後の講演会は、オフィスじゃんけんぽん・代表の都知木睦氏を招き、心と脳に元気を届ける「健康お笑いライブ」が行われ、笑いを交えながらの楽しいトークをベースに、脳を活性化する指や上半身の運動、メンタル体操などを教わった。

あなたのいちばんに。



十八親和銀行

イチネン自動車リース

社用車のリース契約は、先進のサービスを提供されるイチネンの「メンテナンスリース」を是非ご利用ください。



11月1日と3日、卸団地太鼓錬成会（だんち太鼓）は亀山八幡宮の秋の大祭「ささほおくんち」に参加した。1日は御旅所の松浦公園で演奏を披露。3日は、お上りグに参加し、パレードに加わって国道やアーケード街の各所で演奏を披露。沿道のお客様から盛大な拍手や声援を受けた。

卸団地太鼓錬成会

主な組合行事予定（令和8年1月～令和8年12月）

◆ 予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。

※ 定例昼食会は、毎月第1月曜に開催（但し1月・5月を除く）
※ 全員協議会は、4・6・9・11・3月の第3月曜に開催

【1月】	新年賀詞交歓会（5日月） 留学生対象企業説明会（16日金） 新年懇親会（19日月）
【2月】	第53回ボウリング大会（20日金） 普通救命講習（24日火）
【3月】	観桜会（30日月）
【4月】	新入社員教育講座（8日水） 献血（未定）
【5月】	通常総会・同懇親会（18日月） 第12回絆づくりゴルフコンペ（23日土）
【7月】	卸団地夏祭り（24日金）
【8月】	第15回絆づくりボウリング大会（21日金）
【9月】	定期健康診断（8日火）～10日木） 組合60周年記念式典・祝賀会（11日金）
【10月】	防災管理委員会（未定） 献血（未定）
【11月】	インフルエンザ集団予防接種（未定） 外国人材採用セミナー（未定） 第34回ゴルフコンペ（未定）

佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの

ご家族も契約
割引が適用
できます！

2親等の方（配偶者含む）
まで幅広くなっています。



最新情報満載

ホームページをご利用ください。



法倫會館 大塔斎場

〒857-1161

佐世保市大塔町 616 番 18 号

0120-53-4040

コンビニなどで使える「QUOカード（2,000円分）」を10名にプレゼント!!

問題

ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。
最後に(A)マスと(B)マスに入った数字を足してください。

ルール

タテ9列、横9列のそれぞれに1～9の数字が1つずつ入ります。
3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1～9の数字が1つずつ入ります。

答え

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{(A)} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{(B)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \\ \hline \end{array}$$

- ★ 正解者の中より抽選で10名の方に標題の景品をさし上げます。
当選者の発表は、卸団地ニュース第583号にて発表、掲載致します。
- ★ 応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を【ハガキサイズ】ご記入のうえ、組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。
- ★ 応募〆切…1月16日まで必着有効
- ★ 応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★ 前回のクイズは応募総数54名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の5名の方に、イシマルの「ワイヤレスイヤホン」をさし上げます。

宅島 佑貴（藤村薬品）・田村 健一（藤村薬品）
古賀 昌準（小柳）・加藤 翔平（日本エコネット）
熊崎 卓哉（シンプロジェクト） * 組合へ受取にお越し下さい。

	1		5		3		2	
		2			4			7
				2			9	5
			3			6	(A)	1
4					1			
	3				7			
						8	5	4
6		3		9				
7		5	(B)				6	